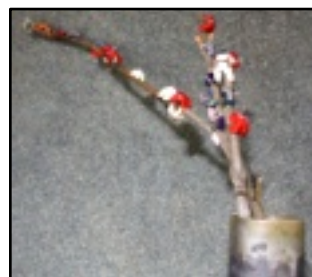




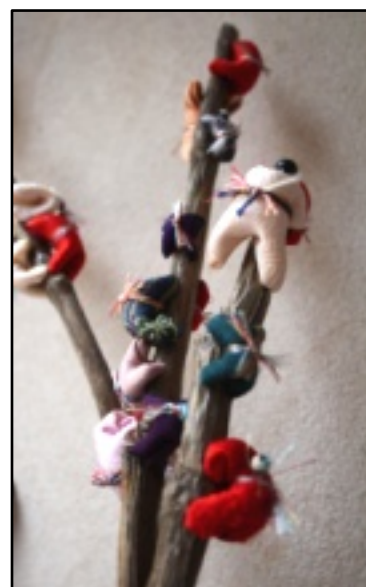
山田美砂子さん（本町）

『書』を始めて40年程になります。特に行書、草書の様に流れるような書体が好きです。あげい祭に出展したものは、蕪村の句です。今後も気持ちにゆとりを持って、続けていきたいなあと思います。」



さるぼぼ
見田光子さん（旭西）「あげい祭」出展

※「さる＝去る」「ぼぼ＝赤ちゃん（飛騨弁）」「猿＝去る」に通じ、子どもの成長・健康・病気・家内安全・良縁等を願う縁起物のお守り。（IN検索による）



今年の目標

- ・田畑で米や野菜を作り、家族や孫たちが喜ぶ顔楽しみに頑張ります。
- ・河北町M・N（70代男性）
- ・ここ2年、夫とゆっくり過ごす時間もなかったため、来年こそ2人で列車を乗り継ぎ、旅を決

- 行したい。
- ・海田西町S（70代女性）
- ・片足立ちで靴下を履くのにふらつき体の硬さが気になるので、柔軟運動をしたい。
- ・清谷 岡野光（70代）

上井児童センターの子どもたち

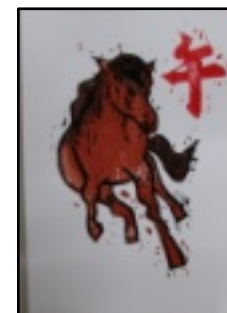


賀

正

2026（令和8）年

新春の紙面を飾る作品を届けます。可能な限り、それぞれの方からコメントをいただきました。（編集委員会）



板画
「板画で年賀状を作ろう教室」



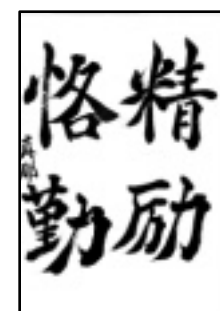
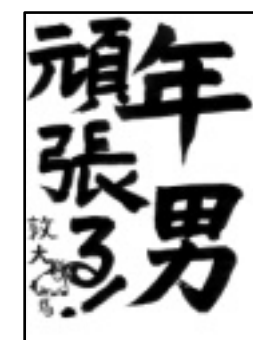
書

「子ども毛筆・硬筆書道教室」



倉本 治重（倉吉東高 二年）
高校生活ラスト一年を、唯々受験のために過ごすのではなく、自分に価値をもたせて、実りのある一年にしたいと思っています。

樋口 敦大（河北小 五年）
来年は年男（6年生）なので頑張ります。



明里 真那（倉吉東高 二年）
努力を惜しまず、日々を積み重ねる一年にしたいです。この一年を二年後後悔しないよう頑張ります。

あけまして
おめでとう
ございます



上井コミュニティセンター館長
藤山 正明

皆様におかれましては、それぞれ新たな思いとともに新しい年をお迎えのことと存じます。皆様にとって今年がよい年になることを心から願っています。

さて、昨年も、「あげい祭」等様々なイベントや講座、サークル活動でたくさんの方に上井コミュニティセンター（コミセン）まで足を運んでいただいたこと、改めて感謝申し上げます。

昨年は、「小学生対象の宿泊事業（アゲアゲ隊企画）」・「レコードを聴く会」など新しい事業も実施しましたが、今年も特色あるコミセン主催事業を実施し、老若男女すべての方に集っていただけるコミセンをめざしていきたくと考えています。そして、地域の様々な関係団体とともに「安心！安全！住んでよかった」と思ってもらえる上井のまちづくりを進めていければと思っています。

皆様のご多幸とご健勝をお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

第3回 スキー教室

日時 令和8年2月8日（日）
上井コミセン
8:30出発 16:00帰着
場所 恩原高原スキー場
パノラマグレンデ
参加者 小学4～6年生
（3年生以下は保護者同伴）



クラス＝初心者・中級者・上級者
指導者の参加をお待ちしています！

主催：地区青少協・地区子どもいきいきプラン
実行委員会会・チームアゲアゲ隊

服装/持ち物
・スキーの出来る服装（帽子・手袋・リフト券入れ必須）
・昼食代（1,000円程度）
定員35名（先着順）
※申し込み等詳細は後日配布のチラシをご覧ください。問合せ：上井コミセン

「スキー教室」が終わって、充実の笑顔



あげい

コミュニティセンターだより

NO252
（06年10月からの通算）
令和8年1月1日発行
編集：「上井コミュニティセンター」編集委員会

〒682-0042
倉吉市大平町360-1
TEL26-1736 FAX26-3621
（メール）koagei@ncn-k.net
（HP）http://www.ncn-k.net/
koagei/

上井コミュニティセンターのQRコード



お知らせ

▽上井地区福祉協議会へ寄贈
「あげい祭」チャリティーバザー
売上金＝9,900円

本年もよろしくお願ひします。
（編集委員）
岡野光（清谷）・楠本結花（柳町）・佐々木文代（一町目東）・杉本照代（海田西）戸田通昭（福庭）・三木智子（河北町）

1月の行事予定

7日(水)	河北中学校 始業式	
8日(木)	河北小学校 始業式	
13日(火)	上井地区自治公民館協議会 館長会	15:00
16日(金)	地区民生児童委員協議会	9:30
20日(火)	副館長・総務部会	19:30
	生活環境部会	19:30
21日(水)	体育部会	19:30
	社会教養部会	19:30
31日(土)	人権教育研修会「被爆体験伝承者の講演会」	13:30

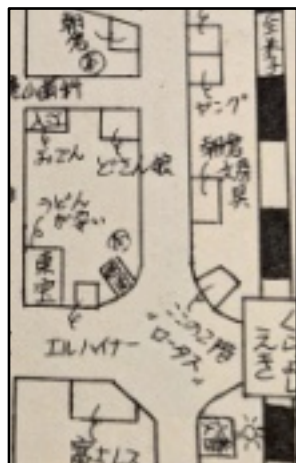
今月の「ふれあい給食」サービス 8・22日

【教室・講座】			
3B体操	(月曜)	12・19・26日	10:15
	(月曜)	19・26日	18:30
書道教室	(水曜)	7・21日	10:00
	(水曜)	7・21日	13:30
水墨画教室	(水曜)	14・28日	13:30
ゼロからはじめる韓国語 2	(水曜) 入門コース	7・21日	19:00
	(水曜) 初級コース	14・28日	19:00

【同好会】			
コーラスあげい	(火曜)	6・20日	9:30
太極拳同好会	(日曜)	11・25日	15:00
	(金曜)	9・16・23・30日	9:30
【その他】			
なごもう会	(火曜)	6・20日	13:00

■上井地区自治公民館協議会 総会■

令和8年2月1日(日) 10:00より
上井コミュニティセンター 多目的ホールにて開催します。



あげい
今昔
倉吉駅前
商店街
その2

交番は駅前東に。
50㍻先に「国鉄物
資部」があった。

懐かしい思い出…
中学生の時は歩いて。高校時代はバス通の途中下車で、駅前商店街に寄り道。
私のお気に入り、A書店と文具店でした。お店の人の優しい笑顔が懐かしい！(M・下吉)



「ふれ合いソバ作り」同好会の収穫祭(12月14日)の一コマ。約14kgの収穫でした。

早めの、“年越しそば”打ち



静まり返った議場でした。

「大人の社会科見学」市議会を傍聴しました。

初めての体験は緊張

12月2日(火)、「大人の社会見学」(倉吉市議会の傍聴)が実施されました。初めて議会を傍聴する人が多く、緊張しての見学になりました。

まずは、「テレビ中継で見ると、議員さんとの距離が近くて驚いた」という反応が印象的でした。議会が始まると、静まり返った議場の雰囲気。参加者はとても緊張。「こんな感じに行なわれているのだなあ」という感想。短時間でしたが、良い経験になりました。

帰りバスでの参加者の感想は、「新しい議員さんになるタイミングで傍聴できてよかった」「1人では傍聴する機会がないので、今回のようにグループでの見学であって良かった」「帰ったら、テレビ中継やYouTube配信で続きを見てみようと思う」「定期的に傍聴する機会があれば…」と沢山の声が上がりました。(まとめ 主事 福本)

上井
こんな所
あんな所

電話BOX



Kプラザ東側の一角にTEL BOX

「昭和の街角には、そこかしこにあったなあ…」と懐かしく思い出される代表格の一つが、公衆電話ボックス。見つけると、小銭やテレホンカードで電話をかけた。タバコ屋さんの軒下に置かれているのは違い、電話ボックスは個室(?)で雨風がしのげ、しかも荷物も置いてホッとした記憶がある。(三木)

伝承者として原爆の悲しさを伝えていく川上さん



※2025・12・8付日本海新聞より抜粋

〈プロフィール〉
小学校教諭を退職後「被爆体験伝承者」になるため倉吉から広島に通い、被爆体験者から伝授される。今年8月資格取得。各地で活動されている。

講師 川上慎治さん
日時 2026年1月31日(土) 13:30~15:00
会場 上井コミセン・多目的ホール

「被爆体験伝承者の講演会」
-戦争の終わりはいつだと思いますか-

2024年、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)がノーベル平和賞を受賞。2025年7月、ノーベル賞委員会の委員長が広島を訪問、原爆資料館を視察しました。委員長は、「核兵器が二度と使われてはならないという思いを強くした」と語りました。被爆者、その周辺の人たちはどのような思いでおられるのでしょうか。核兵器・戦争・被爆について考えてみませんか。



年末には町内あちこちで街路樹の枝切り。写真は倉吉警察西側の風景(12月10日・岡野)

「板画で年賀状を作ろう」教室
(12月14日)



上井 師走

12月9日(火)
参加者60名。演奏は、岡野志穂さんと各務美香さん。
参加者の感想
・クラシックやこどもが良く知っている曲など、親子で楽しく聞くことが出来ました。
・「ヴァイオリン体験」があつて、初めてヴァイオリンに触れることが出来ました。
(児童センター北村)

♪ クリスマスコンサート ♪



「ヴァイオリンとピアノの音色が素敵でした」

「まちの保健室」で出会いました。まさか80代の方だとは。その姿勢の良さや、快活にお喋りをされる様子に「ぜひ、取材を！」とお願いして、今回の縁となりました。

ー社交ダンスを始めたきっかけは？
「看護師をしていて、忙しい日々の合間の楽しみにと、新聞で知りダンスパーティーに行ったのが40代。親の介護などで中断しましたが、50代からは

社交ダンス“現役”です。
昭和16年生まれ。84歳！

本格的に通っています。健康維持することが目的です。パーティーには島根や岡山にも行きました。最近では近場に出向き、月に2、3回通い、慰問にも行きました。」
ー看護師をリタイア後は？

「頼まれて介護に関わる仕事もしましたが、様々な社会を見たく、違う職種の仕事やサークルを体験しました。沢山の友達との出会いがあり、お陰で楽しく過ごしています」



取材を終えて

子供達に頼らない生活をするのが望みと倉長さん。友人からのLINEチェックとウォーキングも楽しんでいるアクティブで素敵なお方でした。(三木)

軽やかに華麗に！

編集

取材の際、「編集委員はボランティアです」と言ったらビックリされた。「仕事ではないのに、真摯な活動ですね」と言われ、くすぐったい気持ちになりました。今後もよろしくお願いします。(三木)▽編集

後記

